

凸凹森の会

8月 4日 5名
8月25日 3名 延べ8名参加



8/4 夏のイベント「流しそうめん」

現地で竹を割って、そうめんを流すトイを作ることから、箸や麺つゆ入れの器も、当日その場で竹を切り出してきて行いました。受付、設営、小刀の使用中的見守り、参加者の誘導など、皆さん楽しんで活動することができました。

8/25 草刈り作業と竹の自由工作

手分けして草を刈ったり、実生の苗を抜いたりする保全活動をしてもらいました。後半は竹を使って、自由に好きなものを工作しました。普段家ではあまり使うことがない色々な道具を使ってみたり、使い方を教わることも楽しい体験となりました。

ボランティアからの報告

今回ボランティアするのが初めてであまりよく分かっていなく、ボランティアはもっとバリバリ働くのかと思っていました。

ですが、実際に行ってみるとスタッフさんも優しく楽しい手伝いばかりですごく楽しかったです！地域の皆さんとあまり関わることがないので流しそうめんやスイカ割りなどのイベントを通して関わることができてよかったです。

またボランティアに参加しようと思いました。



受付の係を行いましたが、想像していたよりも多くの参加者が集まり大変でした。しかし、参加している方々が楽しそうに流しそうめんやスイカ割りをしている姿を見て、とても嬉しくなると同時に、わたし自身もとても楽しかったです！いい夏の思い出になりました！



暑い中での作業でしたが緑地の整備をし、とても清々しい気持ちになりました。



竹で工作をして、器具の説明や手伝いをしてくれて助かったし、とても楽しかったです。



手伝いをしながらそうめん流しや竹細工も作れて楽しかったです。



団体からボランティアのみなさんへ

少しでも興味がわいたら、なんでもちょっと体験してみることができるので、このプログラムはとても良いと思います。人生は、持っているチャンネルが多い方が楽しいし、人との出会いや人脈も広がるし、時には頭や気持ちを切り替えるのに大いに役立ちます。

それが将来につながるかどうかはともかく、気になったらまずはチャレンジを！

凸凹森の会 石原昌子 様より



Blog



寺子屋こまち



8月2日 1名、8月5日 1名、8月9日 1名、
 8月13日 1名、8月14日 1名、8月15日 1名
 8月16日 1名、8月21日 1名、8月22日 1名
 8月23日 1名、8月28日 1名、8月29日 1名
 延べ12名参加(2名の方が複数日参加)

民間学童 寺子屋こまちでは、幼児、学童の遊び相手、見守り、活動のサポートをしていただきました。

ボランティアからの報告

最初は緊張していて自分の役割を全うすることができていなかった私に先生方が色々声掛けをしてくださって、徐々に慣れていくことができました。8日間参加させていただいて、高校最後の貴重な体験をこのプログラムでできたことは自分の自信にも繋がりました。また子供との関わりの中で気付かされたことがたくさんあり、普段の学校生活や勉強では学べないことも寺子屋こまちさんで経験させていただきました。毎回かわいい子供たちに癒され、ボランティア最後の日に笑顔で手を振ってくれたこともすごく印象に残っています。また大学生になってもボランティア活動を続けていきたいです。



最初はこどもとの関わり方が分からなかったけど、最終的に楽しめてとてもいい経験になった。



団体からボランティアのみなさんへ

夏休みにボランティアに協力してくださった方々ありがとうございます。
 夏休みの間たくさん関わってくださり子供たちも最終日にはさみしそうでした。
 初めての作業や、関わりなど戸惑うこともあったと思います。少しずつ慣れボランティアの方から話しかけてくれるようになりました。
 私の信じている言葉で「好きなことは特技になる 特技は一生の大切な武器になる」があります。
 これからいろいろな経験を積み是非、自分の好きなことを見つけて夢をかなえてください。

寺子屋こまち 前川千左子 様より



ドナルド・マクドナルド・ファミリールーム榊原記念病院



8月13日 3名 8月14日 3名
8月15日 3名 延べ9名参加

施設内の清掃や消毒、受付業務、PC作業、簡単な調理などをさせていただきました。

おにぎりミール
プログラム🍱



ボランティアからの報告

通常時のボランティアさんは、1日3コマの時間割に1名ずつ配置ということもあり、作業内容がわかりやすく表にまとめられていたのでもともとやりやすかったです。小児の入院中の付き添いの方の負担・疲労は計り知れないものがあります。僅かな時間でも息抜きをさりフレッシュして、また元気な笑顔でお子さんのもとに戻っていただけると、このようなファミリールームが、多くの方の協力のもと世の中に広まっていくといいなと思いました。



病院内でのボランティア活動はとても貴重な経験でした。室内の整理や掃除を通して、ドナルド・マクドナルド・ファミリールームを利用する方がくつろげるような環境づくりを手伝うことができ嬉しかったです。ボランティアを受け入れて下さりありがとうございました。



普段は体験できないことを経験して、とても勉強になりました。このボランティア活動をきっかけにこれから様々な活動に参加してみたいと思いました！



病院にボランティアに行ったのは初めてだったので緊張しましたが、良い経験になりました。一緒にボランティアをされた方の志を聞くことができ、その志に感動しました。受験が終わったらまたこのボランティアに参加したいと思える楽しいボランティアでした！



ボランティア自体、初めてやるのでとても緊張していましたが、会った瞬間から歓迎して下さり、嬉しかったです。分からないことを詳しく教えて下さり、とてもやりがいがありましたし、雑談もしたりして、仲良くなることができてとても充実した時間を過ごすことができました！また、つぶやきノートに書かれていた内容を少しみて、この空間が親御さんにとってどれほど大事な場所かを知ることができました。貴重な経験ができて良かったです。将来に活かしていこうと思います。このボランティアに参加することができて良かったです！お世話になったみなさん、ありがとうございました！！



とても貴重な体験をさせていただきありがとうございました。スタッフの方のホスピタリティに感動しました。私も相手を思いやる心を育みたいです。



今回のボランティアを通して、今までなんとなくしか知らなかったドナルド・マクドナルド・ファミリールームの活動のことで、とても素敵な活動だなと思ったし、実際に利用者さんがリラックスしたり利用者さん同士でのコミュニケーションの場になっていたりするのを見て、その活動のお手伝いができていることを嬉しく思ったし、このような活動がもっともっと広まってくれるといいなと思った。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました！



ドナルド・マクドナルド・ハウスやファミリールームについて知ることで、この病院が存在する大切さが良くわかりました。日本にもこのような病院がより広まり、活動が拡大していくといいなと思いました。活動においては、ファミリールームのマネージャーの方々が丁寧に内容を説明して下さったおかげで、取り掛かりやすく、また有意義に過ごせました。さらに、ファミリールームを使用している保護者の方々と関わりながら、楽しく活動することができたので、大変やりがいを感じました。



団体からボランティアのみなさんへ

まずは参加してみる。一歩踏み出すことが大切だと思います。そのうえで、その活動が単なる作業にならないように、何のためにやっているのかを考えると更に活動が楽しくなるかもしれません。ドナルド・マクドナルド・ファミリールーム榊原記念病院 近藤二夫 様より



HP



難聴者体操の会



ボランティアからの報告

8月 5日 5名参加

8月19日 4名参加 延べ9名参加

難聴者体操の会では、講師のサポート(模造紙の貼り換え)、要約筆記者のサポート(ホワイトボードの文字消し)、会場準備等をしていただきました。ボランティアには、手話や指文字を使って自己紹介をしていただきました。

難聴者の方と交流することができて楽しかったです。とてもいい活動だと思います。



難聴者の皆さんはこのように体操をしていると、知れて良かったです。もっとボランティア活動をやってみたいと思いました。ありがとうございました。



難聴者の皆さんと楽しく一緒に体操ができてとても嬉しかったです。手話も教わり、より手話で話せるようになりました。ありがとうございました！



手話での自己紹介はとても緊張しましたが、みなさん褒めてくださりとても嬉しかったです。実際に難聴の方と関わる機会がなかったので、良い経験になりました。



僕のご高齢の方々と一緒に活動することがあまりなかったので、貴重な体験をすることができました。本当にありがとうございました。



年配の方々に昔のことを教えてもらったりなど普段生活して話さない内容を聞いて自分のためになった！



初めて難聴者の方にお会いしましたが、優しい方ばかりで、楽しく参加できました。



指文字など、初めて学んだこともあり充実した1日となりました。丁寧に対応して下さい、ありがとうございました。



難聴者だけでなく、広い年代の多様な人たちと一緒に活動できて、楽しかったです。



団体からボランティアのみなさんへ

体操の会では、要約筆記や手話を使って、耳でも目でもわかるように工夫しています。皆が一緒に楽しめることが何より大切だからです。中学生、高校生の方々との交流で、いつも元気な皆様ますます明るい顔を見せていました。ボランティアスタッフとしてうれしい瞬間です。

要約筆記者 西田 様より

今年もサマーボランティアに多くの方が来てくださり嬉しく思います。皆さん、真面目に取り組んでくださいました。聞こえない人、聞こえづらい人、又、手話を使う人、口形を読み取る人と、色々な人が居ることを、自分で感じる事ができる若い人々が、これからの社会を作っていくのだと思うと頼もしく思います。多くの経験をしてください。ありがとうございました。

講師 小川 様より

難聴者体操の会に参加して、いかがでしたか。お手伝いありがとうございました。初めての手話での自己紹介は難しかったですね。皆さんの覚えが早いのは驚きました。全てがチャレンジです。難聴者の皆さんの自己紹介は手話と音声での自己紹介でした。聴覚障がい者、難聴者、高齢になりますと聴力も低下します。コミュニケーションの方法はひとつではありません。考えてみましょう。たくさんの事にチャレンジ、学習してください。

難聴者体操の会 代表 町田光子 様より

22世紀の森づくり・神代



8月13日 5名
8月18日 6名
8月24日 3名 延べ14名参加

8/13：林内通路際の草刈り/刈草の搬出・廃棄
剪定枝を所定長さに切り揃え、枝葉を廃棄

8/18：昆虫観察イベント
参加受付(氏名、住所を記入してもらう)。講師に
添い発見昆虫名を記録。高学年として積極的に昆
虫採集に参加。裏方係、掃除、危険排除監視など

8/24：園路内草取り/搬出・廃棄
園路の腐損した横木交換、杭で固定

ボランティア からの報告

初めての地域のボランティア活動への参加だったので、何をするのか全くわからなかったけど、丁寧に仕事を教えてもらえたので嬉しかったです。



身近な場所が、思いのこもった森だとしり、嬉しく思いました。また、様々な生物を見たり知ったりすることができました。ありがとうございました。



色々な世代の方々と関わり、コミュニケーションを取ることができ、自分の身近なところでどのような活動をしているのか。それを知ることができてとてもよかったです。また、ボランティアしたいなと感じました。



皆さんが優しく教えてくださいました。森が綺麗になってよかったです。



年配の方々と環境整備をしながら、昆虫や植物のことを教えてもらい楽しかったです。



団体の方がとても親切にしてくださり、休憩を挟みながらたくさんお話をすることができて非常に楽しかったです！



団体から ボランティアのみなさんへ

2024夏のボランティア体験はどうでしたか。

良い体験ができましたか。

「22世紀の森づくり・神代」にとっても、今回の取組みは初めての経験でした。これまでも森づくりの作業体験会を催して森づくりの有志を募って来ましたが、でも、今回のような若い学生さんと一緒に作業したのは初めてです。

暑い中、汗まみれ土まみりで森づくりの慣れない作業は辛かったですか、お疲れさまでした。

大変だったけど、歳をとっても森づくりを楽しんでいる、そんなボランティアも有るんだってことは知って貰えたんじゃないかな。もし又森に来れる機会があったら、今度は仲間を連れて来て下さい。こちらでも今回の経験を活かして歓迎します。若い力を待っています 22世紀の森づくり・神代表 孤嶋章一郎 様より



Blog

comarch/野川のえんがわ こまち



8月1日 1名、 8月2日 1名、 8月8日 1名
8月15日 1名、 8月19日 1名、 8月22日 2名
延べ7名参加

「まちのえんがわ」と呼んでいる居場所事業で利用者の方と自由に交流していただいたり、こども食堂のサポートなどで活動していただきました。また、学習支援事業では、こどもたちの見守りやマンツーマンでの指導で活動していただきました。夏休み期間中で小中学生の利用が多かったですが、ボランティアのみなさんには、どの場面でもこどもたちとやさしくふれあい、あたたかく見守っていただきました。

ボランティア
からの報告

将来教育に携わりたいと考えている身として、実際に教育支援の現場に関わることができたのは非常に重要な経験になりました。学習意欲や理解の面において困難のある子どももおり、教え方に工夫が必要で大変でしたが、わかってもらえた時の喜びが大きくとてもやりがいがありました。自分の大学受験が終わったら、またこまちさんでボランティアをさせていただきたいと考えています。



短時間でしたが、地域の様々な人たちの居場所となっていることがよくわかりました。



関わっている大人が皆子どもの事を真剣に考え、真剣に取り組んでいるのを見てとても感動しました。参加した際の対応がとても優しく、緊張していた心がずっと安心していきました！とても有意義な夏休みの経験になりました！

団体から
ボランティアのみなさんへ

ボランティア活動は、他者と出会い、自分と出会い直す時間です。この街にはこんな人がいたんだ、こんなお仕事や活動が社会を支えているんだ。そんなひとつひとつの小さな出会いと気づきが、この街の一員である自分自身を見つめ直し、自分の興味や関心と出会い直す時間ともなることでしょ。

たくさんの世界に出会い触れることは、私たちの生きるための選択肢を豊かにしてくれます。1回きりでも構いません。ぜひさまざまなボランティア活動を覗いてみてください。その中から、もう少し深くかかわってみたいという活動が見つかったり、自分で何かを始めるきっかけが見つかったりするかもしれません。

調布サマーボランティアへの参加が、ささやかでもその一歩となることを願っています。

comarch 施設名：野川のえんがわ こまち 梶川 朋 様より

HP



comarch



はちみつルーム



手話ダンスの様子

8月6日 1名、 8月20日 1名
延べ2名参加(1名の方が2日間参加)

はちみつルームでは、会場の設営をしていただいたり、遊びに来てくれた子ども達の見守りと遊び相手をしていただきました。



ボランティアからの報告

子どもと多く関わることができてよかったです。子どもから元気ももらいました。



団体からボランティアのみなさんへ

大きな無理をしない範囲で、ほんの少しだけ、小さな行動を起こしてみるだけで、新しい発見があるかもしれません。ボランティア先で不安なことがありましたら、すぐに周りの方に聞いてみて下さいね。

はちみつルーム 滝川千里 様より

はちみつルームは赤ちゃんから大人の方まで、どなたでも、遊んだり、お茶をしたり、おしゃべりできるスペースです。はちみつのように甘くて、ほっと元気ができるような場所を皆さんと作っていくことを目指しています。おもちゃやボードゲーム、マットやトンネルなど、身体を動かせる道具や、わらべうた遊びや読み聞かせに加えて、小さいお子さんから大人まで楽しめる簡単な工作や、色々な種類のお茶をご用意しています。



Instagram



X (twitter)

社会福祉法人調布白雲福祉会

パイオニアキッズ保育園

第2仙川園
ちょうふ園
つつじヶ丘園



8月1日	3名、	8月2日	4名、	8月5日	7名
8月6日	1名、	8月7日	4名、	8月8日	4名
8月13日	1名、	8月14日	2名、	8月15日	2名
8月19日	4名、	8月20日	2名、	8月21日	2名
8月23日	1名、	8月26日	1名、	8月27日	1名
8月29日	2名、	8月30日	1名		
延べ42名参加 ※欠席あり					

パイオニアキッズ保育園では、乳幼児の遊び相手、保育士のお手伝い、他軽作業など、保育補助の体験をしていただきました。

ボランティアからの報告

たくさんの子供たちと長時間関わることができてとても楽しかったです。普段は他の保育園でボランティアをしているのですが、そことは少し違う雰囲気、新たな学びにつながりました。また行かせていただきたいです。

あまり身近に保育園とかに通うような小さい子がいないので新鮮で楽しかったです。

私は妹や弟がいないため、年下の子と関わることはとても新鮮で楽しかったです。乳児クラスと幼児クラスでは、玩具の種類や遊び方、人との関わり方が異なり、成長の過程を知ることができました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

積極的に幼児の子どもと関わり、様々な子どもの姿や子どもと他の保育者との関わりも見ることができました。今回のボランティアで学んだことや気づいたことを就職先の園でも活かしていきたいと感じました。

保育園の、生徒の自主性を重要視する活動に、凄く関心を持ちました。生徒がのびのびと活動していて、嬉しかったです。

たくさんの子供達と関わることが出来、同じことをしていても人によって感じ方や発想が全く違って、子供達から学べることは沢山あった。皆にこにこして元気で本当に癒されました！

子供たちが元気で、自分も昔はこうだったのかと思いながら接していました。外で活動することもあるようで、子供たちのそういったことに関する興味関心も高そうでした。今後もし子供たちとまた接する機会があれば役立てたいです。

小さな子供と接することができて楽しかったです。保育園の先生方の仕事について知れてよかったです。

たくさんの子供たちや先生と関わることができて楽しかったです。先生方が優しく子供たちとの接し方を教えてください、とても勉強になりました。ありがとうございました！

自分と年の離れた子と遊ぶ機会は滅多にないので、新鮮で楽しかったです！子供達がしっかりしていて、今の子供ってすごいなと思いました。最後はみんな離れてくれないくらい懐いてくれて嬉しかったです。

小さい子供を預かるという責任感のある仕事を近くで見れるという貴重な体験が出来ました！保育士の先生方が、子供のことを考えて計画を立てているのを見て、尊敬しました。

働き手が少なくなり子供を扱っている仕事というのはとても大変だと思います。皆さん忙しいながらも私へのお心遣いに感謝しています。子供への関わり方などが分かり将来子供ができればこんな可愛い子たちと一緒にいられるんだと分かって欲しくなりました。教育にも熱心なようでとても良い思い出になりました。まだまだ暑い日が続きますがお仕事励んでください。

参加者も先生も子供達も楽しんでいました様で、良かったです。貴重な経験をさせていただきました。宮武理事長、中村園長、市民活動センターの上野さん、参加させていただきありがとうございました。機会があればぜひまたよろしくお願いします。



普段小さい子と遊び機会がほとんどないので不安でしたが、実際に行ってみるとみんな仲良く接してくれて緊張がすぐにほぐれ楽しく遊ぶことができました。年齢ごとにクラスを細分化していないことで年上の子がリーダーシップをもって年下の子のまとめ役になっていたのを見て、先生がすべて指導するよりも成長につながるいい保育園だなと思いました。また機会があればお手伝いさせてもらいたいです。



もう妹弟も小学生になり、普段なかなか関わることのない小学生未満の子たちと関わるのできる貴重な機会でした。また、私が幼稚園児だった頃は先生にずっとくっついているような子だったので、なんだかその時の先生の気持ちになれたような気がして幼稚園のときの先生には感謝の気持ちでいっぱいです！！活動が終了した帰り際、保育園の子たちが「また明日も来る？」とたくさんきいてくれて嬉しかったし、短い間だったけどみんなと遊ぶことができとても楽しかったです！サポートしてくれた先生方、パイオニアキッズのみんな、ありがとうございました！！



最初は緊張しましたが、やってみたら楽しかったです。来年もできたらやりたいです！



あまり小さな子供と関わる事がなかったので緊張したが、子供達と折り紙を折ったり、本を読んだりすることができて楽しかったです。



保育園の先生方が丁寧にやることを教えてくれたり、挨拶をしてくれてとても嬉しかったです。本当にありがとうございました。また、園の子たちと最初に会った時緊張していた私にたくさん話しかけてくれたり、園や自分たちの事を教えてくれて楽しかったし、園についてわからない事が多かったので助けられました。ボランティアが終わって園から出る時に「また来てね」と言ってもらえてとても嬉しかったです。クラスや年齢関係なくみんなが仲良しであたたかい雰囲気の保育園でした。保育園の子たちとも仲良くなれて夏休みの大切な思い出になりました。また機会があればお手伝いさせてもらいたいです。



保護者の方が積極的に挨拶してくれたし、こっちからしても必ず返してくれて嬉しかったです！園長先生がここでは挨拶を大切にしていると言っていて挨拶って素敵だなと改めて思ったし挨拶の大切さに気づくことができました！先生方はもちろん園児達も数人名前を覚えた上に呼んでくれて嬉しかったです！



幼稚園生からたくさんの元気ももらうことができました！皆私と遊んでくれてありがとう！みんなが話し合ってることが思っていたよりも難しくてびっくりしたよ！でも遊んでる姿は幼稚園生で安心したよ！先生方も優しくかったです。外で運動した時にスポーツドリンクをくださったり、私に話を振ってくださりありがとうございました。



団体から ボランティアのみなさんへ

保育学生さんに保育士になろうと思ったきっかけをうかがうと、中・高校時代の職業体験や、ボランティアをあげる方はとても多いです。夏休みの1日が皆さんの将来の仕事に結びつくこともあります。調布サマーボランティアは、いろいろな種類のボランティアに参加できますし、主催の市民活動支援センターの方もとても親切に対応して下さるはずですよ。何より、皆さんの住んでいる調布は素敵な仕事や大人のいっぱいいる場所です。そんなチャンスを使わないのはもったいない！思いがけないところで、自分の好きや得意が見つかるかもしれませんよ。パイオニアキッズは「生きる力の基盤をつくる」を保育理念としています。ボランティア活動が皆さんの生きる力の基盤につながりますよう、私たちもご参加を待っています。

社会福祉法人調布白雲福祉会 松田 様より



Instagram



YouTube

Pioneer
Kids

不動商店会

ハッピーまつり2024



8月24日 10名参加

不動商店会ハッピーまつり2024では、お祭りのお手伝いとして、①めだかすくいブース、②焼きそばブース、③ドリンクブースの3ヶ所に、2時間30分交代で、それぞれのブースを担当していただきました。

ボランティア
からの報告

お客さんと関わることがたのしく、体調を心配してくれる方たちが多く感動した。ありがとうございました！



暑くて大変だったけど、初対面の人たちの中なのに、楽しい時間が過ごせて良かったです。地域の温かさを感じることができました。ありがとうございました！



小さい頃から参加していた地域のお祭りにボランティアとして初めて参加できて嬉しかった。顔見知りの地域の方たちとも楽しく会話しながら作業を進めることができた。



様々な大人の方や、学生と楽しくすることができました。立ち回りや言葉遣いをより理解するきっかけになりました！色々な経験が出来たためになったな、と思いました。



皆さんと楽しくボランティアをすることが出来ました。様々な人と沢山関わることができ、関わりのない地域の人とも沢山話せました！！夏休みのひとつの思い出になりました。楽しかったです！！



地域の方々の繋がりや町の歴史など、実際にその空間に入ることではか得られない視点に触れる機会が多くあったためとても充実した一日だった。また参加したい。



参加者や関係者の方々と関わることができて楽しかったです。地域交流の大切さを実感しました。また、丁寧に対応してもらえて嬉しかったです。

団体から
ボランティアのみなさんへ

参加して下さった皆さんは、最初は緊張した様子でしたが、最後の方はとても充実した顔つきに変わっていたのが印象的でした。

商店会のおまつりは、神社や小学校のおまつりとはちょっと違う雰囲気だと思います。いろいろな商店の人たちが力を合わせて模擬店をやったり、ステージの運営をやったりして、地域のお客様を楽しませようと頑張ります。

「誰かのために何かをやることの大切さ」をこのボランティア体験で感じてもらえたらうれしいです。

不動商店会 大澤宏章 様より



不動商店会
- fudosyotenkai -

HP

入間町地域密着型デイサービス

ぷちぽあん



8月2日 2名
8月9日 1名
8月29日 1名 延べ4名参加

高齢者のデイサービスぷちぽあんでは、利用者のお話相手、レクリエーション参加、お茶だしのお手伝いなどをさせていただきました。



ボランティアからの報告

認知症の方とお話する機会が今までなかったこともあり、どのような話をすればいいのか分かりませんでした。施設の方も利用者の方も優しく接してくださり新しい学びが沢山ありました。



アットホームな雰囲気の中、穏やかで居心地のいい時間を過ごさせていただきました。優しく話しかけてくれたことがとても嬉しかったです。ありがとうございました。



夏休みの最後に貴重な体験ができてとても良かったです。認知症の高齢者の方と関わることは初めてで不安でしたが、施設の方々が優しく接してくれて色々な会話をすることができました。今日は本当にありがとうございました！体操も一緒にできて楽しかったです。



デイサービスの利用者さん、職員さんとお話できてとても楽しかったです。また絶対サマボラに参加したいです。



団体からボランティアのみなさんへ

「認知症」という病名を聞き、どのようなイメージを持ったでしょうか？明るいイメージ？暗いイメージ？また、デイサービスってどんなところか、参加された方々は理解を深めることができたかもしれません。ご病気を患っても自分らしく、自信をもちながら生活を続けることができる社会があるといいですね。実習生やボランティアの皆さんが来てくれることで、利用者の皆さんの表情や感情はとても刺激され、昔のことを懐かしく思い出したり、ご自身の家庭を振り返ったりと、食事や運動、入浴などは違った効果を与えてくれています。もちろん職員（スタッフ）も良い刺激を受けています。

様々なボランティアの活躍の場が調布市内にもたくさんあります。興味関心のある分野をたくさん見て、感じて、自分も周囲の人も元気になれるような素敵な出会いと体験ができることを心から願っています。

ぷちぽあん職員の皆さまより

HP



入間町地域密着型認知症デイサービス
ぷちぽあん
京東野の森の影が残る自然豊かな場所です。
ゆったりと安心して過ごして頂けます。



保護犬猫情報発信センター ラフスペース



ボランティア
からの報告

8月1日 2名、8月8日 2名、8月11日 2名
8月15日 2名、8月22日 2名、8月25日 2名
8月29日 2名、9月1日 2名
延べ16名参加

保護犬猫情報発信センターラフスペースでは、猫たちの夜ごはんをあげてもらったり、トイレ掃除、洗い物、汚れのある床や壁の掃除のお手伝いをさせていただきました。作業の後には、猫とのふれあいタイムも楽しみました。

猫1匹1匹にもちゃんと個性があり、さらに1匹1匹にも気持ちや思いがあること、それから生き物は物ではないことを学びました。ありがとうございました。



活動を通じて、これからも猫についてより深く知っていきたいと思いました。ありがとうございました。



作業は大変ではありましたが、とても勉強になるとともに楽しかったです。いろいろな猫ちゃんを見ているうちに、飼おうとしている生き物たちの生涯に責任を持たなくてはいけないと感じました。体験できてよかったです！



ペットの世話は大変だということ。臭いも慣れなければ厳しいし、何よりお金がかかる。命を養うことの大切と難しさを学んだ。少人数のため他の人とコミュニケーションが取れて良かった。担当のスタッフも優しく丁寧で、猫への深い愛情を感じた。常連客の方もいたが、アドバイスをくれたりと楽しい空間だった。猫が保護された経緯なども知れて勉強になった。ペットショップの問題なども学べて悲しくはなかったけれども、重要な問題だと気づいた。



たくさんのネコたちのお世話をして、生命を扱う活動はとても大変だと実感しました。色々考えるきっかけになり、貴重な経験になりました。ありがとうございました。



命を預かる大変さと責任を知ることができました。作業のあとも猫と触れ合う時間があって、とても楽しかったです。



将来の夢に関係するボランティアに参加して、動物に関わる仕事に就きたいと改めて思った。



猫ちゃんを飼った経験はなく、最初は不安でしたが、お手伝いを通して猫ちゃんたちと関わったことでかわいさに癒され、とても楽しい時間になりました。ありがとうございました！



ご飯やトイレ片付け、洗い物など保護猫のお世話ができて楽しかったです。また、みんな可愛くて、壁の掃除をしていると、手をチョイチョイ触ってきたりしてとても癒されました！ラフスペースは、猫喫茶などと違い、猫ちゃんたちに快適に過ごしてもらえるところだ、と聞いて、とても勉強になりました。本当に、ありがとうございました！！



動物が好きなので、好きなことをしながらボランティアができて良かったです。ありがとうございました。



可愛い猫ちゃんに癒されました。皆人懐っこくて何でもこんなふうになるまで苦しい思いをしなきゃならなかったのかな、と思いました。猫ちゃんや他のたくさんの動物たちが人の都合に振り回されない世界になるといいなと思いました。スタッフさんの猫ちゃんへの大きな愛を感じることができました。行ってみて思った以上に肉体労働だなと感じ、一人だとたくさんの時間がかかるなと思いました。私が行っても足を引っ張ってしまったかもしれませんが、いろんなことを優しく丁寧に教えてくれてありがとうございました。



どの猫も、ストレスがなさそうで、居心地がよい雰囲気でした。ボランティアではなくても、遊びに行きたいと思いました。



団体から
ボランティアのみなさんへ



ラフスペースに来ることは、人間社会の中で犠牲となり助けを待つ動物の存在を知る“きっかけ”になったかと思います。一人一人の気付きと行動が、社会を変えていくと信じています。ラフスペースは来ることが保護活動の応援になるので、参加型！オープン型！の保護猫シェルターです。予約して、また猫たちに会いに来てくださいね！

保護犬猫情報発信センターラフスペース 山田寛人 様より

東京都調布市にある保護犬猫情報発信センター「ラフスペース」では、保護猫たちが体や心を癒しながら、ご家族との出会いを待って過ごしています。里親ご希望の方も、そうではない方も、どなたでもご利用いただけます。里親になりたい方、保護活動へ参加したい方、猫と触れ合いたい方、ぜひ皆さまお越しください。

物資のご支援も募集しております。

保護犬猫情報発信センターラフスペース
布田1-35-3ダイモンビル3階



施設の
ご利用に
あたって



HP



@HOGONEKO.TOKYO

Instagram



ふれあい給食



ボランティア
からの報告

8月2日 1名
8月8日 1名
8月21日 1名 延べ3名参加

石原小ふれあい給食にて、朝の準備、清掃、利用者の迎え入れ、見送り、お茶運び など。活動を共に楽しみました。

今年は、初めて小学1年生の参加者がいらっしゃいました。しっかり話を聞いて行動されていました。

お年寄りの元気で楽しそうな様子に触れて、自分自身の力になりました。また、スタッフの方のお話を聞くことができ、充実した活動のために必要なこと、困難に感じるものが分かり、勉強になりました。



行く時は緊張したけれど、スカットボールをしたりトランプをしたり地域の方と過ごせて楽しかったです。
また行きたいです。ありがとうございました！



団体から ボランティアのみなさんへ

いつもと顔ぶれが異なるボランティアさんがいらっしゃると、利用者様のお顔がぱっと明るくなります。なにか「してさしあげる」ではなく、「一緒に楽しむ」というお気持ちをもって参加してくださると嬉しいです。

調布市社会福祉協議会 ふれあい給食石原小担当 木立マリコ 様より

ふれあい給食とは、ひとり暮らし等の高齢者に対して、小学校内のふれあい給食室において学校給食を会食方式で提供することにより、高齢者の健康維持を図り、児童及び地域社会との交流を行うことで、孤独感の解消、介護予防を図る事業です。



HP

ふれあい給食

染地小学校	火・水曜日
緑ヶ丘小学校	水・金曜日
石原小学校	木・金曜日
北ノ台小学校	木曜日

ふれあい給食
では協力員を
募集しています



シャイン・オン！キッズ

小児がん、重い病気と闘う子どもたちと家族のために



ご寄付をいただきました

毎年弊団体のビーズ・オブ・カレッジプログラムに必要なビーズバッグを作成いただいております。毎年40枚以上ご寄付いただいております。大変助かっております。しかも作成いただいたビーズバッグには作成いただいた方の温かいメッセージが添えられており、受け取っている私たちも嬉しくなるようなメッセージばかりです。いつもありがとうございます。

ボランティア からの報告

6歳の娘とミシンで一緒に作りました。娘のお気に入りのキャラクターの布を「使っていいよ！」とのことで、ピンクの裏地で可愛いバッグが完成しました。娘も欲しがるところだったので、喜んでもらえたら私たちも嬉しく思います。1人ではないことをバッグをみる度に思い出し、楽しい気持ちをバッグから感じてもらえるように作りました！



初めてミシンを使った子どもたちと一緒に作りました。お気に入りのビーズバッグを見つけてくださいね。



少しでも勇気もてるように、可愛らしい生地を選びました。このボランティア活動は、非常に意義深い活動で、参加できたことに喜びを感じています。一日でも早い回復を祈っています。



こんにちは！今回、ビーズバッグを作った高校生です。このビーズバッグが、がんばった証のビーズを大切にしまっておけるように、心を込めて作りました。直接会ったことはないけれど、ずっと応援しています！少しずつ元気になって、いつか素敵な笑顔を見せて下さい❀



治療で辛くて大変な時もあると思いますが、このビーズバッグを使って、少しでも元気になってくれたらうれしいです。あなたの願いが叶いますように、と願いながら作りました。エールを送り続けます！！



私は世界で1つしかない袋を作りました。誰もこれと同じ袋を持っていません。しかし、この袋は完全な世界で1つの袋ではありません。袋は使ってもらうことで、やっと世界で1つだけの袋になります。この袋をふとした瞬間見て、何が描かれているか気になってくれたら私は嬉しいです。さらに欲張ることになりますが、いつか袋が皆さんの宝物の1つになってほしいです。袋は大切なものを入れるもの。中身に目がいきがちですが袋は中身を守る役目があります。中に入ってあるビーズ、それを守る袋 どちらも愛してください。皆様の頑張りの結晶であるビーズをお守り致します。だから大丈夫。頑張っていることはなくさせません。この袋が皆様の手元に届くまで、多くの人達により支えられています。製作者、あくろすの方々など関わった人の応援が皆様の元に届きますように。どうか頑張ってください。



団体から ボランティアのみなさんへ

私たちが必要とするビーズバッグは病気と向き合っているお子さんへ送られます。ビーズバッグの1枚1枚が大切にお子さんのもとへ届けられます。

認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズ アレザ美咲 様より

HP



シャイン・オン！キッズ

調布WorldAidTeam (調布WAT)



ご寄付をいただきました

子ども用衣類、文房具、生活用品のご寄付をいただきました。大切に使用させていただきます。

ご寄付いただいた品は、フィリピンの子どもたちの支援のために活用されます。

小さくなってしまったお気に入りの洋服が、また誰かのお気に入りになったら嬉しいです。処分するのは簡単ですが、その先の活用を考えるキッカケになりました。



団体から
ボランティアのみなさんへ

“ボランティア”とは、特別に力を入れて、特別なことをすることでもなく、自分にできそうかな？と思うくらいのことから、先ず第一歩を踏み出すことができればいいのではないのでしょうか？

やってみて“なるほど！”と思うことがあれば、そのうちに楽しくもなるでしょう！！

調布 World Aid Team 瓦林紀子 様より

調布WATは1991年に設立された「アジアの女性と子どものために」誰にでもできる海外協力ボランティアチームです。

リサイクルショップ「調布WATスペース」の収益を、以下のところに資金援助しています。

フィリピン

- ・マタニティクリニック 富田江里子さんの巡回診療への支援
- ・フィリピンの貧しい地域の子どもたちへの支援

日本

- ・調布市内の児童養護施設の子供たちへの支援
- ・調布市社会福祉協議会
- ・青少年の居場所「Kiitos」への支援 など

月一回の定例会を持ち、年3回、ニュースレターを発行しています。



調布サマーボランティア2024 活動報告

ボランティア体験プログラム数：46件 ※うち、寄付受付：2件

定員を超えるお申込をいただいたため、活動日程および受入れ人数を拡大いたしました。
ご協力をいただきました団体、施設の皆さまのご厚意に感謝いたします。
また、台風の影響や参加申込がなく中止となったプログラムがございました。
ご参加いただけなかった方へ改めてお詫び申し上げます。

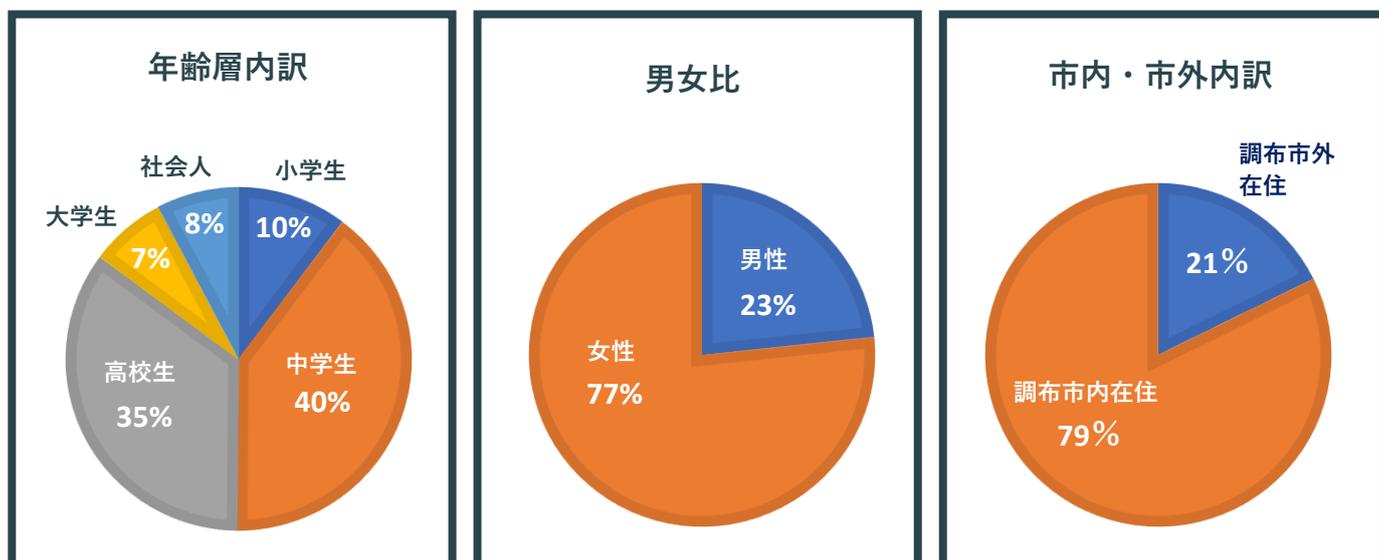
参加件数：延べ360名 ※ボランティア体験：351名 ・ 寄付受付：9名

昨年度より参加者が69%増加しました。
多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

高齢者 支援 7	障害 福祉 8	児童 子ども 11	医療 保険 2	国際 支援 1	環境 保護 7	その他 10
29名	30名	91名	15名	3名	56名	136名

参加者の傾向について

参加者の約22%が複数のプログラム、または複数の日程で活動に参加され、ボランティア活動に対して、興味を持って意欲的に参加する傾向が見られました。
調布サマーボランティアの参加をきっかけに、活動先でボランティアを継続するケースを複数ご報告をいただいています。



調布サマーボランティア2024 参加者アンケートより

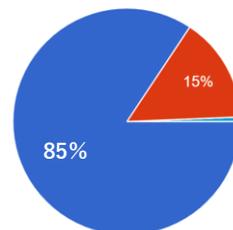
活動報告アンケートの結果

【質問】 ボランティア活動は楽しめましたか。

すごく楽しめた ・ ・ 85%

まあまあ楽しめた ・ ・ 15%

※楽しむことはなかった、等の回答は0件でした。



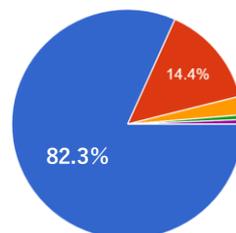
【質問】 ボランティア活動後、新しい気づきや変化はありましたか。

新しい気づきや変化があった ・ ・ 82.3%

(新しいことを知った、見方が変わった)

すこしだけ、気づきや変化があった ・ ・ 14.4%

※変化はなかった、わからなかったの回答は3.3%でした。



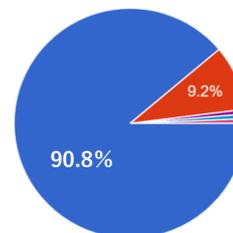
【質問】 今後もボランティアをしたいと思いますか。

ボランティアを続けたい ・ ・ 90.8%

(機会があったらやりたい、受験がおわったらまたします の回答を含む)

どちらとも言えない ・ ・ 9.2%

※ボランティアはしたくない、等の回答は0件でした。



担当者より、参加されたみなさんへ

調布サマーボランティア2024へのご参加お疲れ様でした。

皆さんの活動報告から楽しそうな様子を知れて、とてもうれしく感じています。

ボランティア活動を体験してみて、いかがだったでしょうか。初めての場所で、関わったことがなかった人たちと出会い、とても緊張されたのではないのでしょうか。

私たちは、調布サマーボランティアが皆さんにとって挑戦するきっかけになってほしいと思っています。褒められたこと、うれしかったこと以外にも、「思っていたものと違う」など、実際に経験したからこそ、分かったことがあったかもしれません。

人は、ちょっとした経験をきっかけに大きく成長します。「必要ないように見えることをやってみること」、「与えること」の経験は、あなたの人となりや、より大きく豊かにしてくれると考えています。ボランティア活動を通じて、自分の知らなかった一面を見つけてください。

市民活動支援センターでは、いつでもボランティア活動に関するご相談を受け付けています。

お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

調布サマーボランティア 担当 上野より

発行：調布市社会福祉協議会 / 調布市市民活動支援センター

〒182-0022 調布市国領町2-5-15コクティ-2階

電話 (042)443-1220 FAX (042)443-1221

Mail npo-center@ccsw.or.jp

